

# ちやれいばらきター



チャレンジいばらき  
県民活動推進員会議



ネットワーカー等  
連絡協議会代表者会議



(株) ジョイフル本田



(株) フリッチ  
(移動スーパー ニコパ)



おおたネットワーク



日立市×NPO法人助け合いなかさと

## CONTENTS

### 【特集】 P4-5

利用してみませんか？ 助け合いの  
「足」で繋がる地域の輪と便利な暮らし

P2 理事長就任のごあいさつ

チャレンジいばらき県民活動推進員会議

P3 令和3年度 ネットワーカー等連絡協議会代表者会議

提案型共助社会づくり支援事業

P6 地域活動員（ネットワーカー）の活動紹介

寺子屋サルーン「オンラインサロンづくりの第一歩」

P7 ホームページリニューアルのご案内

INFO 「女性に対する暴力をなくす運動」期間です

パープルライトアップ実施のご案内



## この度、チャレンジいばらき県民運動 理事長に就任いたしました。

人口減少や少子高齢化、社会経済のグローバル化などにより社会環境や生活スタイルが大きく変化し、これまでの価値観では解決できないような多種多様な問題が生じております。地域においても、人口減少や核家族化による地域コミュニティの機能低下や、コロナ禍における高齢者の孤立などの様々な課題が顕在化しております。

このような地域の切実な課題に対応するため、チャレンジいばらき県民運動では、課題の解決に向け果敢にチャレンジするボランティア団体等への支援とともに、様々な地域課題の解決のためには、県民、NPO、企業、団体、行政など多様な主体の連携協働が一層重要となることから、プラットフォームとしての機能を強化し、地域活動の支援に取り組んでまいります。やさしさとふれあいのある茨城づくりを目指し、共助による新しい茨城の実現に向けて県民運動を展開してまいりますので、今後とも、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



理事長 阿部 真也

令和3年度

第1回

令和3年6月17日(木)  
《茨城県三の丸庁舎》

## チャレンジいばらき 県民活動推進員会議



**チャレンジいばらき県民運動と共に県内各地域の課題解決や事業推進に携わる、それが県民活動推進員の皆さんです。今年度は5名(新規2名・継続3名)の方に阿部理事長より委嘱状が交付されました。**

事務局による今年度事業計画・予算説明では5つの核となる活動方針が示されたほか、県内市町村を対象にした意見交換会の進捗状況なども紹介されました。阿部理事長からは、各々が連携・協力し“チャレンジいばらき”らしい運動をしてほしいとの言葉がかけられました。その後の自由討議では、今後の活動に対する要望や、取り組みに対する率直な意見が挙げられ、より良い茨城づくりへの熱意があふれる充実した会議となりました。今年度も、チャレンジいばらき県民運動では、県民活動推進員の皆さんにご協力いただき、県民運動の推進および共助による地域づくりに積極的に取り組んでまいります。







令和  
3年度

# ネットワーカー等 連絡協議会代表者会議

令和3年7月16日(金)  
《水戸プラザホテル》

本会議は、住みよい茨城づくりや地域の人たちのネットワークづくりに取り組んでいる地域活動員(ネットワーカー)の皆さんが、活動報告や情報交換を行うもので、新型コロナウイルス感染防止対策を講じ、参加人数を最小限に抑えて開催されました。



はじめに阿部理事長から挨拶があり、その後事務局から、チャレンジいばらき県民運動の新規事業や、今年度の活動について説明のあと、茨城県防災・危機管理課の森田孝氏の講演『暮らしを守る自主防災～共助の視点から～』を行いました。災害に強い地域社会づくりに必要な自主防災組織の運営や、女性・子ども目線で策定する防災計画など、自分達で地域を守るための知恵をお話しいただきました。地域ブロックごとの情報交換では、登下校の見守り、あいさつ運動、ごみ拾いなど、コロナ禍による制限下でも出来る活動事例が多く聞かれました。一方で、他地域との連携や大規模な活動が行えないなどの悩みも共有し、解決に向けた意見交換が行われました。

## 提案型 共助社会づくり支援事業



株式会社 ブリッチ

### 買い物支援を通じた 「元気な地域づくり」を目指して



今日、高齢者等の買い物困難者支援の重要性が高まる中、移動スーパーのニコパは、肉、卵、パン、乳製品など、地域の人々が昔から親しんでいる味と「楽しみ」を届けながら、高齢者等が家の外に出る機会の増加と交流の場の提供を目指して、移動販売を行っています。現在は週2回、守谷市、つくば市、常総市の公民館や高齢者施設を中心に運行中ですが、利用者からの「あの地区も困っているから行ってあげて」という声や、口コミによってルートを広げています。取扱商品への要望に応じたり、完売による買い逃しを防ぐために事前予約で取り置きが出来る仕組みを設けるなどの工夫が喜ばれ、リピーターも増えています。(株)ブリッチの倉持さんは、より多くの人に笑顔で利用していただけるよう、各地域内をくまなく回る体制を整えたり、地元商店とのタッグを強めてより多くの「地元愛され商品」を提供したいと話していました。

(株)ブリッチ 宮下さん 倉持さん



県南エリアで買い物にお困りの地域があれば、気軽にお声かけください!



移動スーパー ニコパ HP



# 利用してみませんか？ 助け合いの「足」で繋がる地域の輪と便利な暮らし

## 日立市×NPO法人助け合いなかさと

### 住民による 住民のための 乗り合いタクシー

「NPO法人助け合いなかさと」が日立市中里地区で運行する乗り合いタクシー「なかさと号」は、運行開始から今年で13年目を迎えました。導入のきっかけは、当地域のコミュニティ推進会長及び前会長が、公共交通不存地区である中里地区住民の移動手段の確保のため、「地域住民によるボランティア運送等を検討したい」と市に相談したことでした。検討するうえで実施した地域住民へのニーズ調査から、乗合タクシーの需要が見込まれたため、「公共交通は地域の財産である」という共通理念を基に、地域住民と市が幾度となく協議を重ね、地域が主体となって持続的に乗合タクシーを運行していくための母体となるNPO法人を設立しました。地域住民が予約から運転まで行い、市は運行経費を支援しています。運行開始初年度より、地域の高齢化率が約15%上昇していますが、持続的に運行されています。地域の力を最大限に活用した、官民協働の取り組みとなっています。

## 神栖市×NPO法人シニアネットワークかみす

### 地域の生活アシスタント、 安全運転シニアボランティア

市の高齢化率が23%を超える神栖市は2014年、ボランティアと協働で高齢者の「居場所づくり事業」を開始。翌年には、居場所等への移動手段がない高齢者を地域で支えあう体制として、NPO法人シニアネットワークかみすが設立され、移動支援サービスを開始しました。運転手は、高齢者がボランティアで行っているため、高齢者運転事故のニュースや家族の反対による逆風もありますが、車輛を自動ブレーキ、踏み間違い防止機能付きに変更したり、警察署やJAFの安全講話、危険予知トレーニングを受けるなどの努力により、運行開始以来6年間「無事故・無災害」を継続しています。居場所への送迎、近隣スーパーへの買物支援を通して、利用者間での見守りや助け合いなど付随効果も生まれています。利用者から、病院や銀行などへの新たな外出支援を求める声や高まる期待に対し、運転手不足や、増便に対応する運転手の負担軽減など、運行継続に向けた課題の解決に行政も含めて取り組んでいます。





運転免許を返納したり、ひとり暮らしだったり、特に高齢者にとっては毎日のお買い物やちょっとしたお出かけでも「足」の確保が大きな課題となっています。そんな中、茨城県内でも広がりを見せているのが、地域に根ざした移動や買い物支援の活動です。今日もどこかで、利用者さんや食料品などをのせた車が助け合いの笑顔も運んでいます。



## いばらきコープ生活協同組合

### 自分の目で見える楽しみ、 選んで買う喜びを届けたい

コープ水戸店と牛久店では、買い物支援事業として「移動店舗ふれあい便」を運行しています。週5日（月～金）の巡回コースで一般家庭や高齢者施設を回り、利用者は週1回、約30分の買い物を楽しんでいます。宅配型販売と違って自分で商品を選べたり、買い物に集まった近所さんと話す場が出来たと喜ばれています。主に利用する60～90代にあわせて、野菜は1個から、精肉や果物は食べ切れる量で販売したり、各便の利用者がよく購入される物を把握して商品を積み込むなど、きめ細かな工夫も魅力で、コープ水戸店における利用者数は2013年度に1.7万人、2015年度には2万人と年々増加しています。担当課長 黒澤さんは、「来てもらえて助かる」と利用者の声を聞く度に、当事業の必要性を実感しており、将来的には巡回エリアを広げていきたいと話していました。



いばらきコープ生活協同組合 移動店舗 担当課長 黒澤 剛さん

## 株式会社 ジョイフル本田

### バスに乗って買い物へ、 生活の楽しみをそっと支える

様々な社会貢献活動に取り組むジョイフル本田では、交通手段を持たない方や高齢者の方の移動支援として、無料送迎バス「じょいふる号」の運行、デマンド乗合交通で使える割引券進呈（土浦、守谷）、敷地内に市町村巡回バスの停留所を設置（千葉県と群馬県に各1店舗）する活動を行っています。2019年10月、1日2便からスタートしたじょいふる号は、より利用しやすい時間帯やルートに改定しながら、現在は週に15ルート、23便が運行しています。公共交通と違って目的地直行のため乗車時間が短く、利用者の負担が軽く利用しやすい点や、住宅街の中などで1人でも乗れる利便さからリピーターも多く、また口コミで新規利用者が増え続けています。長年、店を支え続けてくださっている地域の方々の声にお応えして始めた支援は、公共のバスが通っていない場所を運行ルートに取り入れるなど、自治体と協働して多くの方々に喜ばれる取り組みに発展しています。

株式会社 ジョイフル本田

左から 高原さん・石川さん・太田さん・武藤さん・額賀さん



# 県民運動を地域で支える 地域活動員〔ネットワーク〕の活動紹介



## おおたネットワーク

平成19年6月13日設立。今年で15年目を迎えました。会員は7名（男性2名、女性5名）。少ない人数ではありますが、常陸太田市の魅力を発見・発信していくことを目的に様々な活動を行っています。

道路里親事業として、国道349号線の環境美化活動（清掃作業）を実施しています。今年度は、国道沿いの除草作業やゴミ拾いなどの清掃活動を4回予定しています。また、6月には西山の里桃源で皆さんがきれいな花菖蒲を堪能できるように、花柄つみを実施しました。今後も、イベントへの参加等を通し、常陸太田市の魅力を発信していきます。

会長 瀬谷 幸枝



チャレンジいばらき県民運動

ネットワーク  
募集中!

地域活動員（ネットワーク）は、居住する地域において、地域の人たちのネットワークづくりや住み良い地域づくりに取り組んでおり、現在、約880名の方々が県内各地で活躍しています。皆さんも、一緒に活動しませんか？

詳しくは、  
お住まいの市町村へ  
お問い合わせください。

令和3年度

## 寺子屋 サローン

NPO・地域活動者向け  
交流・学び合いの場

第25回

## 「オンラインサロンづくりの第一歩」を 開催します！

日時：12月19日（日）13:00（予定）  
場所：交流サルーンいばらき

今回は、つくば市の市民活動団体UDワークの代表・前田亮一さんをお招きして、オンラインサロン作りについて学びます。オンラインサロンとは、ビデオ通話を活用した地域とのつながりや社会参加の場で、コロナ禍における市民活動の新たな形として、多くの方が参加しています。

この講座では、活動のオンライン化やオンラインサロンを始める際の疑問や不安を解消できるようなワークショップを行う予定ですので、「オンラインサロンを始めたいけど、どうしたらいいかわからない。」「活動をオンラインで行ってみたいけど、できるのか不安。」という方や、「活動のオンライン化に困っている人をサポートしたい。」といった方は、ぜひご参加ください！



詳細は、決まり次第、ホームページでお知らせいたします。

お問い合わせ

交流サルーンいばらき

水戸市三の丸1-5-38  
茨城県三の丸庁舎2階

Tel.029-302-2160 Fax.029-233-0030

ホームページ ▶ <https://challenge-ibaraki.jp/saloon/>

E-mail ▶ [saloon@challenge-ibaraki.jp](mailto:saloon@challenge-ibaraki.jp)



〔開館時間〕

9:30～12:00、13:00～17:45

平日・土日

（火曜日・祝日・年末年始は休館）



# チャレンジいばらき県民運動の ホームページをリニューアルしました



<https://challenge-ibaraki.jp>

「より見やすく、  
より使いやすく、  
よりわかりやすく」

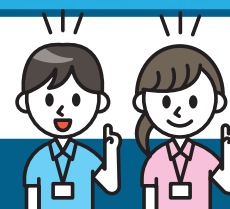
県民運動や地域活動情報を発信します。

チャレンジいばらき県民運動の取り組みや地域活動に関する情報を「より見やすく・使いやすく・わかりやすく」提供できるよう、2021年10月チャレンジいばらき県民運動のホームページをリニューアルしました。

## リニューアルポイント！

### トップページに各コンテンツの最新情報を表示

トップページにチャレンジいばらき県民運動の主な事業や交流サルーンいばらき、ネットワーカーの最新情報を表示。ページを跨がずに、各コンテンツの最新情報が見られるようになりました。



### みんなの地域活動情報をシェア

県民誰もが気軽に地域活動に参加できるよう、県内のボランティア募集情報やイベント・講座開催情報、助成金情報、寄付・募金の募集情報のほか、地域活動のための資源・サービス・事業（人材の派遣・物・場所等の提供等）などの情報投稿フォームとシェアページを新設しました。

#### 地域活動情報 投稿フォーム

情報をお寄せください！



### 取り組み紹介

県内の地域活動情報（ボランティア活動、CSR、SDGs達成に向けた取り組み等の地域・社会貢献活動・事業）を紹介していきます。

#### 取り組み情報 投稿フォーム

情報をお寄せください！



※ホームページの画像は全てイメージです。

皆様が地域で活動する際のお役に立てるよう、今後も内容を充実してまいります。  
ぜひ新しいホームページをご覧ください。

#### 注意！

トップページのURL(<https://challenge-ibaraki.jp>)は変わりませんが、各ページのURLが変更になっている箇所がございます。「お気に入り」「ブックマーク」などにご登録されている場合は、お手数ですが新しいURLへのご登録をお願いいたします。

# 11月12日から11月25日は 「女性に対する暴力をなくす運動」期間です



夫・パートナーからの暴力や性犯罪、セクシャル・ハラスメント、ストーカー行為等は女性の人権を著しく侵害するものであり、男女共同参画社会を形成していく上で克服すべき重要な課題です。この期間は、地方公共団体や関係団体が連携、協力し、女性に対する暴力の問題に関する取組を一層強化しています。

## パープルライトアップを実施します

茨城県では、女性に対する暴力根絶のシンボルであるパープルリボンにちなんでライトアップを実施します。パープルライトアップには、女性に対するあらゆる暴力の根絶を広く呼びかけるとともに、被害者に対して、「ひとりで悩まず、まずは相談をしてください。」というメッセージが込められています。県では、下記のとおりパープルライトアップ及びパネル展を実施しますので、ぜひお越しください。



令和2年度実施の様子（三の丸庁舎）

日 時▶11月12日(金)～11月14日(日)  
ライト▶各日17時30分～21時00分  
点灯時間▶各日17時30分～21時00分  
場 所▶三の丸庁舎

日 時▶11月15日(月)～11月25日(木)  
ライト▶各日17時30分～22時00分  
点灯時間▶各日17時30分～22時00分  
場 所▶県庁舎南側  
※県庁舎25階南側展望ロビーでパネル展実施

## 投稿記事を募集しています！

チャレンジいばらき県民運動では、茨城県内各地域の情報や、地域活動員（ネットワーク）の活動の投稿記事を募集しています。投稿していただいた内容は、広報紙「ちゃれいばレター」や当県民運動ホームページ上でご紹介する予定です。ぜひ、お気軽に投稿してください。

### 投稿方法



「地域活動情報」  
はコチラへ

「取り組み情報」  
はコチラへ



※詳しい投稿方法は、本紙7ページをご覧ください。

チャレンジいばらき  
県民運動

## 会員募集

チャレンジいばらき県民運動では、福祉、環境、青少年、防犯、防災など様々な分野での地域活動・市民活動を、県民・団体・企業・行政が手を繋いで支え合い、共助による新しい茨城の実現に向けて、社会の課題に挑戦する県民運動を展開しています。このような趣旨にご賛同され、運動に参加していただける団体・企業、個人の会員を募集しております。

★団体会員(年会費) 10,000円  
★個人賛助会員(年会費) 2,000円



## チャレンジいばらき県民運動 広報紙

〔発行〕チャレンジいばらき県民運動 令和3年11月1日発行  
〔編集〕県民活動推進員(魅力発見・発信グループ)

お問い合わせ

チャレンジいばらき県民運動 事務局

〒310-0011 茨城県水戸市三の丸1-5-38 Tel.029-224-8120 Fax.029-233-0030

ホームページ ▶ <https://challenge-ibaraki.jp> E-mail ▶ [info@challenge-ibaraki.jp](mailto:info@challenge-ibaraki.jp)

